

守り育てよう みんなの文化財



指定 天然記念物及び名勝 立岩

36

平成29年度新指定・暫定登録文化財の紹介

京都府教育委員会

はじめに

京都府教育委員会は、京都府文化財保護条例（昭和 56 年京都府条例第 27 号）に基づき、平成 30 年 3 月 23 日付で 30 件の文化財を指定しました（詳細は以下の表のとおり）。また、貴重な文化財の早期保護を図るため、平成 29 年 9 月から「暫定登録文化財」の制度を創設し、1,016 件の登録を行いました（9 月 29 日付 434 件、12 月 27 日付 306 件、平成 30 年 3 月 23 日付 276 件）。京都府指定・登録・暫定登録等の文化財については、その保護を図るために、所有者が行う修理・保存事業等に必要な経費の一部を補助しています。この冊子では、冒頭で京都府教育委員会が文化財保護のために平成 29 年度に行った補助事業の一部を紹介しています。これまでの刊行物とあわせて、郷土の歴史や文化を考え、理解を深めるために御活用いただければ幸いです。

平成 30 年 11 月

平成 29 年度 京都府指定文化財一覧

番号	区分	区別	名称	年代	所在地	所有者
①	建造物	指定	きよたきぐう ほんでん 清滝宮 本殿	享保 9 年（1724）	宇治市	清瀧宮
②		指定	きよたきぐう ほんでん 清滝宮 本殿	元禄 9 年（1696）	宇治市	清瀧宮
③		指定	うじじんじや まっしやかすがしやほんでん 宇治神社 末社春日社本殿	16 世紀後半	宇治市	宇治神社
④		指定	おかだかもじんじや ほんでん せつしやてんまんぐうほんでん 岡田鴨神社 本殿及び摂社天満宮本殿 まつしやことむらじんじやほんでん 末社金刀比羅神社本殿	本殿：天明 6 年（1786） 文化 5 年（1808）移築 摂社天満宮本殿：文政 9 年（1826） 弘化 4 年（1847）移築 末社金刀比羅神社本殿：17 世紀後期	木津川市	岡田鴨神社
⑤		指定	てんのうじんじや ほんでん 天王神社 本殿	17 世紀前期	木津川市	天王神社
⑥		指定	みやがきじんじや ほんでん 宮垣神社 本殿	寛永 2 年（1625）	亀岡市	宮垣神社
⑦		指定	せんじゅじ かいきどう きゆうかんのんどう 千手寺 開基堂（旧観音堂）	寛永 15 年（1638）	亀岡市	千手寺
⑧		指定	きょうでんじ かのんどう 教傳寺 観音堂	寛延 4 年（1751）	南丹市	教傳寺
小計		8 件				
⑨	美術工芸品	指定	けんぼんちやくしよくなんぽじょうみょうぞう 絹本 著色 南浦 紹明 像 徳治二年初冬の自賛がある	鎌倉時代	京田辺市	酬恩庵
⑩		指定	けんぼんちやくしよくいつきゆうそうじゆんぞう 絹本 著色 一休 宗純 像 自賛がある	鎌倉時代	京田辺市	酬恩庵
⑪		指定	けんぼんちやくしよくいつきゆうそうじゆんぞう しゅたちぞう 絹本 著色 一休 宗純 像（朱太刀像） 自賛がある	室町時代	京田辺市	酬恩庵
⑫		彫刻	もくぞうあみだによらいりゆうぞう 木造阿弥陀如来立像	鎌倉時代	八幡市	正法寺
⑬		工芸品	くじょうけき しゅんおくみょうはしよう 九条袈裟 春屋妙葩所用	南宋～元時代	京都市	曇華院
⑭		書跡・典籍	ほけきょう ほそかわたかくにひつ 法華経 細川高国筆 大永五年六月日沙弥道永の書写奥書がある	室町時代	綾部市	安国寺
⑮		古文書	きたののみやさいこうかんじんじょう 北野宮再興勧進状 天文五年二月勧進沙門堯覚の奥書がある	室町時代	宮津市	個人
⑯		指定	もずめくるまづかこふんしゆつどひん 物集女車塚古墳出土品	古墳時代	向日市	向日市
⑰		指定	やまざきはいじしゆつどひん 山崎廃寺出土品	飛鳥～平安時代	大山崎町	大山崎町
⑱		指定	いわしみずはちまんぐうけいだいしゆつどひん 石清水八幡宮境内出土品	江戸時代	八幡市	石清水八幡宮
⑲		指定	いでであとしゆつどかわら 井手寺跡出土瓦	奈良時代	井手町	井手町
⑳		指定	はにわ しやうにんがひらてふんぐん しやうにんがひらはにわかまあとぐんしゆつど 埴輪（上人ヶ平古墳群・上人ヶ平埴輪窯跡群出土）	古墳時代	木津川市	木津川市
㉑		指定	そうぞうきじょうもんんどきふかばち むしやがたにいせきしゆつど 草創期縄文土器深鉢（武者ヶ谷遺跡出土）	縄文時代	福知山市	福知山市
㉒		指定	たかだやまきやうづかしゆつどひん 高田山経塚出土品	鎌倉時代（青白磁：宋代）	福知山市	福知山市
㉓		指定	ひろくちつぽ かいせいひん しだかいせきしゆつど 広口壺及び貝製品（志高遺跡出土）	弥生時代	舞鶴市	舞鶴市
㉔		指定	なりあいじきゆうけいだいしゆつどひん 成相寺旧境内出土品	室町時代（青白磁：宋代）	宮津市	成相寺
㉕		指定	はじこふんしゆつどひん 波路古墳出土品	古墳時代	宮津市	宮津市
㉖		指定	ささかきやうづかしゆつどひん 左坂経塚出土品	平安～鎌倉時代 （青白磁：宋代 銅銭：唐代～宋代）	京丹後市	京丹後市
小計		18 件				

②⑦	有形民俗文化財	指定	たんば たんご せいしやうぐ せいひん 丹波・丹後の製紙用具及び製品	明治時代～昭和時代	京都市	京都府
②⑧	無形民俗文化財 (風俗習慣)	指定	ゆやだに とうろうぎやうじ 湯屋谷の灯籠行事	—	宇治田原町	湯屋谷区
小計		2 件				
②⑨	記念物	史跡	まさしやういちこふん 牧正一古墳	—	福知山市	牧生産森林組合 吉備神社
③⑩	記念物	天然記念物 及び名勝	たていぬ 立岩	—	京丹後市	国
小計		2 件				
合計		30 件				

平成 29 年度 9 月 15 日付で、京都府指定有形文化財美術工芸品 1 件（木造阿弥陀如来及両脇侍坐像 3 軀）が重要文化財となり、それに伴い京都府の指定が解除されました。

京都府指定・登録・暫定登録文化財等の保存修理事業等

平成 29 年度に行った京都府指定・登録・暫定登録文化財の保存修理事業等の概要を紹介します。

【1】建造物

建造物では、屋根葺替修理などの保存修理事業と、防災設備の新設などの防災施設事業を対象としています。平成 29 年度は新規 36 件、継続 4 件の保存修理事業と、新規 8 件の防災施設事業について助成しました。

綾部市の北部に位置する阿須々岐神社の摂社大川神社本殿(昭和 62 年度登録)は、江戸時代中期に建てられ、流し板を葺いた古式な屋根をもつ一間社流造の社殿です。今年度事業では、古い流し板の再利用に心掛けながら、傷んでいた建物全体の小修理を行い整備しました。



昌壽院 木造観音菩薩立像

(左) 修理前：○は主な損傷箇所

(右) 修理後：写真提供 公益財団法人美術院

【2】美術工芸品

美術工芸品では、掛軸、襖絵、仏像、古文書などを対象とした保存修理事業や防災施設設置事業を行っています。平成 29 年度は新規 6 件、継続 5 件の保存修理事業と新規 1 件の防災施設設置事業を助成しました。

暫定登録文化財に登録された昌壽院（亀岡市）木造観音菩薩立像、木造勢至菩薩立像は、鎌倉時代に制作されたと考えられる貴重な仏像です。表面の剥離や部材の脱落など、損傷が甚だしく進行していましたが、修理により優美な姿を取り戻しました。

【3】史跡名勝天然記念物、文化的景観

記念物では、指定地内で自然崩落した土地の整地、説明板・境界標・警報・消火設備の設置等の管理に係る事業や樹木の剪定・樹勢回復、き損や劣化した石垣・園池等改修事業、保護増殖施設の設置などに係る事業を対象にしています。平成 29 年度は新規 5 件、継続 1 件の史跡名勝天然記念物保存事業を助成しました。また、文化的景観については、昨年度に引き続き、南山城村の宇治茶生産景観についての記録の作成及び刊行の助成を行いました。

【4】文化財環境保全地区保存修理事業

参道等の復旧整備、災害復旧等の事業を行っています。平成 29 年度は生身天満宮（南丹市）と田口神社（舞鶴市）の新規 2 件の事業の助成をしました。生身天満宮では排水設備の改修、樹木伐採等を、田口神社では境内の池の浚渫を行いました。



清滝宮本殿（東笠取）



清滝宮本殿（西笠取）



宇治神社末社春日社本殿



岡田鴨神社
左上：本殿
上：摂社天満宮本殿
左：末社金刀比羅神社本殿

〈指定 建造物〉

①清滝宮本殿（東笠取）

江戸時代 所有者：清瀧宮（宇治市）

一間社流造、銅板葺の本殿で、棟札より享保9年（1724）の建立と考えられます。庇に象鼻^{ひさし}を付けるほか墓股^{ぞうばな}などに彫刻を施しています。慶長13年（1608）から昭和57年（1982）までの棟札17枚（附指定）により、当初は檜皮葺であったことや、醍醐の大工が造営に関わっていたことなど、本殿の来歴が良くわかります。

②清滝宮本殿（西笠取）

江戸時代 所有者：清瀧宮（宇治市）

一間社流造、檜皮葺の本殿で、棟札より元禄9年（1696）の建立と考えられます。比較的規模が大きく、装飾性を抑えた保守的な意匠を基調としています。柱や長押等に塗装が残り、かつて彩色を施していたことがわかります。造営は醍醐の大工によるものであり、地域的な繋がりを窺うことができます。

③宇治神社末社春日社本殿

室町時代 所有者：宇治神社（宇治市）

一間社流見世棚造、銅板葺の末社本殿で、宇治神社本殿脇にあり、建築手法から室町時代を下らない時期の建立と考えられます。宇治神社本殿に準じた平面構成をとり、現在は仮殿としても使われています。中世に遡る大型の流見世棚造社殿として貴重な建物です。

④岡田鴨神社

本殿及び摂社天満宮本殿、末社金刀比羅神社本殿

江戸時代 所有者：岡田鴨神社（木津川市）

岡田鴨神社本殿及び摂社天満宮本殿は、春日大社本社^{（春日大社）}の式年造替時本殿を、それぞれ文化5年（1808）、弘化4年（1847）に現在地に移築したと考えられる社殿で、改造が少なく旧規を良く維持しています。

末社金刀比羅神社本殿は、17世紀後期の建立とみられる小社で、装飾過多とならない当地域の社殿建築の特色を良く示しています。

⑤天王神社本殿

江戸時代 所有者：天王神社（木津川市）

一間社春日造、銅板葺の社殿で、様式及び技法より17世紀初期の建立と推定されます。全体に丹塗りを施し、特に庇は彩色や彫刻などで華やかに装飾します。身舎と庇の繋ぎ部分に鏡天井を張る点は、構造及び意匠上の特徴で、春日造社殿の一事例として貴重な建物です。



天王神社本殿

⑥宮垣神社本殿

江戸時代 所有者：宮垣神社（亀岡市）

一間社流造、とち葺の本殿で、棟札より寛永2年（1625）の建立と考えられます。巻斗等へのケヤキ材の使用が確認でき、総ケヤキ造への発展につながる地方大工の技術的展開を考える上で重要な建物です。



宮垣神社
左：本殿
上：境内全景

⑦千手寺開基堂（旧観音堂）

江戸時代 所有者：千手寺（亀岡市）

臨済宗妙心寺派で、棟札より寛永15年（1638）に菅沼氏が願主となって再興され、寛文5年（1665）に修理されたことが判明します。正面向^{ごはい}拝は後補で、復原すると方三間宝形造の禅宗様を基調とした仏堂となります。



千手寺開基堂

⑧教傳寺観音堂

江戸時代 所有者：教傳寺（南丹市）

浄土宗教傳寺の境外仏堂で、旧山陰道と篠山街道の交わる辻に位置します。棟札より、寛延4年（1751）に建立されたこと、園部藩主が造営に関与したこと等の来歴が判明します。小規模ながら、旧園部城下の西端の要所に建つ堂に相応しい華やかな建物です。



教傳寺観音堂



千手寺開基堂（堂内）



絹本著色一休宗純像



絹本著色一休宗純像
(朱太刀像)



絹本著色南浦紹明像



木造阿弥陀如来立像



九条袈裟

〈指定 美術工芸品（絵画）〉

⑨絹本著色南浦紹明像

鎌倉時代 所有者：酬恩庵（京田辺市）

大応国師南浦紹明は中国に渡って虚堂智愚の法を嗣いだ僧で、日本の臨済宗の基礎をつくりました。この像は徳治2年（1307）に宗璨という人物に与えられ、南浦紹明が開いた妙勝寺を前身とする酬恩庵に伝わります。鎌倉時代にさかのぼる優れた絵画であり、南浦紹明の自賛像として高い歴史的価値をもつものです。

⑩絹本著色一休宗純像 自賛がある

⑪絹本著色一休宗純像（朱太刀像） 自賛がある

室町時代 所有者：酬恩庵（京田辺市）

酬恩庵を開いた一休宗純の二幅の像です。その拠点であった酬恩庵に伝わる一休自賛像として高い歴史的価値を持ち、絵画表現は精緻さや優美さの際立つ高い水準を示しています。また、一休を描く頂相は特徴的な形式で注目されていますが、この二作も半跏の姿勢や傍らの朱太刀などに特色があります。他の一休像と絵画表現の細部まで酷似するなど、その展開を考える上でも注目されます。

〈指定 美術工芸品（彫刻）〉

⑫木造阿弥陀如来立像

鎌倉時代 所有者：正法寺（八幡市）

鎌倉時代の阿弥陀如来立像です。^{ぎよくがん}玉眼内部に納められていた紙に銘文が残り、弘安8年（1285）の制作と考えられます。複雑な衣文の表現など、すぐれた造形を見せ、制作年がわかる貴重な作例です。南北朝時代に時宗寺院で修理された際の銘文も残り、その伝来も歴史的に注目されるものです。

〈指定 美術工芸品（工芸品）〉

⑬九条袈裟 春屋妙葩所用

室町時代 所有者：曇華院（京都市）

春屋妙葩所用の袈裟で、同じく^{どんけいん}曇華院に伝わる^{ゆずりじょう}譲状により、同寺の開山である足利義満の外祖母、智泉聖通に永徳2年（1382）に贈られた秘蔵の袈裟であることがわかります。譲状によって、この袈裟に用いられる織物が^{けんもんしや}顕文紗と呼ばれたことが確認でき、基準性の高い染織資料として注目されます。また、春屋妙葩と智泉聖通との授受を経たという伝来が知られる点も貴重です。

〈指定 美術工芸品（書跡・典籍）〉

⑭法華經 細川高国筆

室町時代 所有者：安国寺（綾部市）

大永5年（1525）幕府管領で丹波守護でもあった細川高国が、法華經の全文を1巻に書写し、丹波国の安国寺に奉納したものです。巻末に高国による願文があり、66部の書写を発願し、本經はその6番目だと記されています。本經の奉納について記した河田基清の書状も残っています。戦国時代京都の政権の中枢にいた人物による自筆經典として、当該期の政治・文化を知る上で貴重な史料です。

〈指定 美術工芸品（古文書）〉

⑮北野宮再興勸進状

室町時代 所有者：個人（丹後郷土資料館寄託）

天文5年（1536）勸進沙門堯覚が、丹後府中にあった北野宮を再興するために当社の由緒を述べ、再興の助成を求めた勸進状です。当宮は、雪舟筆「天橋立図」（国宝）に描かれています。本勸進状には、平重盛によって勸請されたという草創伝承や、従来知られていなかった天文3年の大火などの情報が含まれ、中世の丹後府中に関する貴重な史料です。

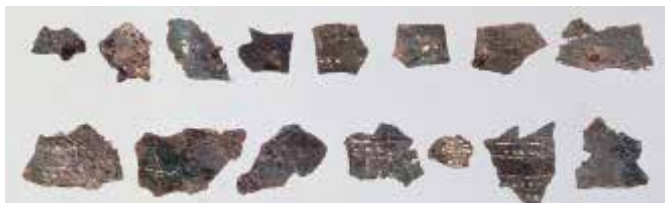
〈指定 美術工芸品（考古資料）〉

⑯物集女車塚古墳出土品

古墳時代 所有者：向日市

物集女車塚古墳は、6世紀中頃に築造された横穴式石室をもつ全長約48mの前方後円墳で、史跡乙訓古墳群を構成する首長墓の1基です。

出土品は、石室内出土品を中心に装身具、武器、馬具、土器類などがあります。装身具は府内唯一の金銅製冠1頭分、武器は振り環頭大刀、馬具は金銅装馬具、土器類は須恵器83点、土師器2点などがあります。いずれも優品であり、古墳時代後期を代表する首長墓の出土品の組合せとして重要です。



物集女車塚古墳出土 金銅冠残欠



法華經
巻頭部分



法華經
奥書部分



北野宮
再興勸進状
巻頭部分



北野宮
再興勸進状
奥書部分



物集女車塚古墳出土 玉類



山崎廃寺出土 緑釉陶器火舎・釜

⑰山崎廃寺出土品

飛鳥～平安時代 所有者：大山崎町

山崎の地に造営された、飛鳥時代から平安時代の寺院跡である山崎廃寺の出土品で、軒瓦、文字瓦、彩色壁材、塑像、埴仏、平安時代初頭の緑釉陶器火舎・釜・椀、銅地金などがあります。緑釉陶器火舎は残存状況が良好で、セットとなる緑釉陶器釜は同一遺構から出土しており、優品であるとともに使用状況を考える上で重要な資料です。銅地金は、円盤状の銅を複数束ねた製品であり、古代寺院造営に際し持ち込まれた原料を示す重要な資料です。

⑱石清水八幡宮境内出土品

江戸時代 所有者：石清水八幡宮

明治の神仏分離令によって廃寺となった護国寺本堂基壇上の6基の土坑内からの出土品です。輪宝・どっこしよ独鈷杵は、それぞれ銅輪宝の中央の孔に真鍮独鈷杵を刺した状態で、1基の土坑に1組ずつ埋納されていました。土坑は、本堂の須弥壇を囲むように配置されていることから、地鎮・鎮壇遺構であると推定され、本堂再建時の文化13年（1816）に埋納された可能性が高いものです。いずれも優品であり、石清水八幡宮における、神仏分離以前の信仰を伝える資料として価値が高い資料です。



石清水八幡宮境内出土
輪宝（左）と独鈷杵（右）

⑲井手寺跡出土瓦

奈良時代 所有者：井手町

井手寺跡出土の瓦類で、軒丸瓦、軒平瓦のほか施釉された三彩^{さんさい}種先瓦が注目されます。残存状況が良好な種先瓦は、一辺約10cm、厚さ0.7cmの方形板状を呈し、四弁の重弁三葉花文とその隙間を埋める覗き花卉を描き、中央及び四隅に円形の釘孔を穿ちます。濃緑色、淡緑色、褐色、白色の四種の釉薬が使用されています。国内でも出土例は少なく、井手寺の性格を考える上でも重要な資料です。



井手寺跡出土 軒丸瓦



井手寺跡出土 三彩種先瓦

②⑩埴輪（上人ヶ平古墳群・ 上人ヶ平埴輪窯跡群出土）

古墳時代 所有者：木津川市

上人ヶ平古墳群は、古墳時代中期から後期にかけて造営された古墳群で、約 100m 離れた段丘崖に、上人ヶ平埴輪窯群が操業されました。この埴輪窯群で生産された埴輪が、古墳群に供給されたことが判明しています。出土埴輪には、円筒形埴輪、朝顔形埴輪のほか、馬形埴輪などがあります。埴輪の生産地と消費地が判明している事例は全国的にも稀で、古墳時代の手工業生産を示す重要な資料です。



上人ヶ平古墳群出土埴輪

②⑪草創期縄文土器深鉢 （武者ヶ谷遺跡出土）

縄文時代 所有者：福知山市

福知山盆地南端の武者ヶ谷遺跡から出土した縄文時代の深鉢で、草創期でも最も古い先隆起線文土器に属するものです。器高は 8.2cm と小型で、草創期の段階から、土器の大小が使い分けられていたことがわかる重要な資料です。また、縄文土器ながら輪積みの痕跡が見えない精緻な土器であり、先隆起線文土器として、国内で唯一全体の形状がわかるという点でも高い価値を有しています。



草創期縄文土器深鉢

②⑫高田山経塚出土品

鎌倉時代 所有者：福知山市

福知山市高田山の経塚 2 から出土したもので、13 世紀の蓋付青白磁壺 1 合、青白磁皿 1 個、蓋付の瓦質筒形外容器 1 合、銅銭 2 枚があります。青白磁壺は、比較的大型の優品であり、瓦質筒形外容器は、丹後地域で発見されているものと形態や製作技法に共通点が認められます。京都府北部における中世祭祀具の生産や流通を知る上でも貴重です。



高田山経塚出土 蓋付青白磁壺（左・中央）と青白磁皿（右）



高田山経塚出土 瓦質筒形外容器



志高遺跡出土
広口壺

②③ 広口壺及び貝製品（志高遺跡出土）

弥生時代 所有者：舞鶴市

由良川流域の志高遺跡から出土した、タカラガイが納められた弥生時代中期の壺です。埋納された壺の内部には多量のタカラガイが入っていたとされますが、現存しているのは3点です。タカラガイは背面を切除加工したもので、古代中国で用いられた貝貨との共通性が認められますが、本品が貝貨として将来されたものかは不明です。工事中の不時発見ながら、その資料価値は高く評価できます。



志高遺跡出土タカラガイ製品

②④ 成相寺旧境内出土品

室町時代 所有者：成相寺

成相寺の旧本堂跡から東にのびる尾根上の土器埋納遺構からの出土品で、内訳は、土師質筒形容器身1個、須恵器甕1個、古瀬戸瓶子1個、青磁皿2個です。土師質筒形容器には、観應2年（1351）の銘文があり、埋納の年代がわかります。古瀬戸瓶子は外面を印花文や画花文で飾っており優美です。優品がまとまって出土し、また年代が確定できる重要な資料群です。



成相寺旧境内出土品

②⑤ 波路古墳出土品

古墳時代 所有者：宮津市

波路古墳は、宮津湾の東岸に位置する直径約30mの円墳です。埋葬施設は2基検出されており、第1主体部からは玉類、武器類、土師器壺等が出土し、古墳時代前期でも古相の特徴を示す一括資料です。出土品の遺存状況は極めて良好で、特に槍柄、弓、鞍といった漆製品がほぼ完全な形で保存されていました。前期古墳の副葬品の構成を知りうる全国的にも重要な資料です。



波路古墳出土 土師器壺



波路古墳出土 玉類

②⑥左坂経塚出土品

平安～鎌倉時代 所有者：京丹後市

京丹後市大宮町に所在する左坂経塚からの出土品です。経塚は5基検出され、そのうち4基に身と蓋からなる土師質筒形外容器が1合ずつ埋納されていました。このうち1基からは鉄経筒1合と銅銭23点が、別の1基からは銅経筒1合と網代双鳥鏡1面、銅銭3点、青白磁合子身1個が出土しました。網代双鳥鏡の裏面には「南無阿弥陀仏」の墨書が3行確認できます。本資料は、丹後地域で発見されている経塚出土品の中でも、出土状況が明瞭であり、埋納品の質・量ともに優れており、貴重です。

〈指定 有形民俗文化財〉

②⑦丹波・丹後の製紙用具及び製品

所有者：京都府（丹後郷土資料館保管）

京都における手漉き和紙は、古代に遡り、近世に入ると需要の増大とともに紙漉きを生業とする村々が増え、主に農閑期の手仕事として伝承してきました。本資料群は、綾部市、福知山市、宮津市、京丹後市で製紙業を営んでいた地域から、府立丹後郷土資料館が開館以来収集整理した用具と製品等で、丹波・丹後地域のかつての紙漉き工程を網羅しています。現在和紙生産をしていない産地の製品等も収集されており、京都におけるかつての手漉き和紙の全体を窺い知ることのできる貴重な資料群です。

〈指定 無形民俗文化財（風俗慣習）〉

②⑧湯屋谷の灯籠行事

保護団体：宇治田原町湯屋谷区

毎年8月23日前後の日曜日に、宇治田原町湯屋谷で行われる地藏盆の行事です。4地区（西谷、中谷、塩谷、石詰）でトウヤを中心に製作した灯籠を長福寺に持ち運んで堀治いに並べ、法要後に境内で盆踊りが行われます。この行事は、中世以降広がりを見せた風流灯籠が受容され、近世後期に大都市を中心に流行した庶民文化である造り物文化の系譜を引くもので、府内で他に事例がない貴重な行事です。



左坂経塚出土品（鉄経筒（右上）と土師質筒形外容器）



丹波・丹後の製紙用具及び製品



湯屋谷の灯籠行事



牧正一古墳全景（東から）

〈指定 史跡〉

②9牧正一古墳 古墳時代 所在地：福知山市

由良川の支流牧川流域に所在する6世紀末に築造された復元全長約35mの前方後円墳です。後円部に2基、前方部に1基の計3基の横穴式石室をもっています。1墳丘に3基の横穴式石室を有する事例は、京都府では他に類例がありません。福知山盆地最後の前方後円墳でもあり、我が国における前方後円墳の終焉を考える上でも重要な存在です。

〈指定 天然記念物及び名勝〉

③0立岩 所在地：京丹後市



立岩（南から）

立岩は、京丹後市間人の竹野川河口の海中に位置する普通輝石安山岩からなる柱状節理の岩床と、砂州からなります。約1,500万年前に地下で噴出したマグマが固まり、母岩が削り取られた姿が地表に現れたもので、海岸とは竹野川から運ばれてきた花崗岩質の砂で形成されたトンボロ（陸繋砂州）でつながっています。陸地から伸びる砂州と陸繋島の組み合わせは、丹後半島を代表する海岸地形として貴重で、黒い岩と白い砂州の対比による美しい景観は、優れた名勝地としても重要です。

平成29年度京都府暫定登録文化財一覧（1,016件）

※文化財の名称には一部略称を使用した。

〈建造物〉

【京都市】▽京都府立鴨沂高等学校正門、京都府立鳥羽高等学校管理棟（旧京都府第二中学校本館）（京都府）▽雲林院観音堂▽黄梅院書院、鐘楼、表門▽賀茂別雷神社摂社奈良神社本殿、摂社大田神社本殿・拝殿、摂社賀茂山口神社（沢田神社）本殿・拝殿、摂社久我神社本殿・拝殿、校倉、日供門、新宮門▽常照寺本堂、経蔵、山門▽真如寺法堂、客殿及び庫裏、総門▽等持院方丈、庫裏、鐘楼▽養徳院本堂、玄関、庫裏▽華光寺本堂、鐘楼、山門▽北野天満宮校倉、北門、手水舎（南）、手水舎（北）、火之御子社本殿、白太夫神社本殿、文子天満宮本殿、地主神社本殿、老松社本殿、十二社本殿、八社本殿、七社本殿、四社本殿、神明社本殿、一夜松社本殿▽興徳寺本堂、大玄関▽慈照院客殿、折玄関、庫裏、書院、大玄関（式台）、表門▽長圓寺本堂、山門▽報恩寺本堂、玄関、庫裏、表門、石橋▽法華寺本堂、客殿▽本禅寺本堂、釈迦堂、客殿、中玄関、廊下（本堂客殿間）、廊下（釈迦堂中玄関間）、三十番神堂、鐘楼、中門、山門▽本満寺鐘楼、西門▽本隆寺客殿、鐘楼、表門、東門、西門▽妙蓮寺本堂、方丈、表書院及び玄関、鐘楼、山門▽廬山寺客殿、御尊牌殿、大玄関、元三大師堂、鐘楼堂、手水屋、高麗門、薬医門▽栄撰院本堂、唐門、表門▽賀茂御祖神社摂社河合神社本殿・祝詞屋・幣殿・東渡廊・西渡廊・御料屋・拝殿・四脚中門・四脚中門東透塀・四脚中門西透塀・高麗門、摂社貴布禰社本殿、末社任部社本殿、末社六社本殿、末社三塚社本殿、摂社出雲井於神社中門・拝殿、末社井上社本殿・須屋、末社相生社本殿、大炊殿透塀、摂社御蔭神社東本殿・西本殿・割拝殿▽熊野神社本殿、旧拝殿▽光福寺本堂、鐘楼、山門▽金光院旧玄関、表門▽金地院開山堂、明智門、東照宮楼門、東照宮北門、御透門、大門、下乗門▽西翁院本堂、唐門▽聖護院宸殿、渡廊下、広間、玄関、学問所、表門、番所▽寂光寺鐘楼、山門▽正定院本堂▽善正寺鐘楼▽専念寺本堂、座敷、庫裡、山門▽大光寺本堂▽聴松院本堂、正門、石橋▽頂妙寺本堂、祖師堂、鐘楼、仁王門、表門▽南禅院客殿▽法然院本堂、方丈、経蔵、鐘楼堂、鎮守社▽曼殊院玄関、護摩堂、上台所、唐門、表門、天満宮、弁天堂▽妙傳寺本堂、御真骨堂、客殿及び書院、鐘楼堂、表門▽聞名寺本堂、表門▽要法寺本堂、開山堂、鐘楼、表門、西門、薬医門、救済橋▽瑞泉寺本堂、書院、玄関▽壬生寺一夜天神堂、鐘楼、表門、南門▽安祥院本堂、地藏堂、山門、鐘楼▽安養寺本堂▽新日吉神宮本殿、東神門、楼門▽戒光寺本堂、表門▽海藏院客殿、玄関、表門、番所▽桂昌院本堂、庫裏、表門

▽金剛寺本堂、観音堂（金剛寺（五軒町））▽金剛寺本堂（金剛寺（金園町））▽西福寺本堂▽正法寺本堂、表門▽正林寺本堂、阿弥陀堂、鐘楼、三門▽勝林寺本堂、手水舎▽青蓮院寢殿、広間、大玄関、本堂（熾盛光堂）、小御所、華頂殿、旧玄関、鐘楼、日吉社、表門、長屋門、高麗門▽新善光寺本堂、客殿、玄関、表門、中門▽大藏寺本堂、表門▽智積院明王殿（不動堂）、大書院、本坊（庫裏）、総門、唐門、中門▽同聚院五大堂▽悲田院本堂、山門▽八坂神社末社美御前社、末社日吉社、末社大年社、絵馬堂▽安井金比羅宮本殿、絵馬堂▽来迎院荒神堂▽良恩寺地蔵堂、鐘楼、鎮守稲荷社▽霊洞院本堂（方丈）、玄関、書院、表門▽岩屋神社本殿▽三之宮本殿▽随心院本堂、表書院、大玄関、奥書院、庫裡、薬医門、總門、中門▽大乘院本堂▽法嚴寺本堂▽諸羽神社本殿▽山科別院長福寺本堂、鐘楼、太鼓楼、山門（南門）、御殿、御茶所、大玄関▽菅大臣神社本殿▽上徳寺本堂、地蔵堂、山門▽佛光寺本廟本堂、御廟所、御廟所拝所、鐘楼、山門▽観智院本堂、書院、渡廊（本堂書院間）、庫裏、金剛蔵、表門（西門）、南門▽教王護国寺八島神社本殿、夜叉神堂（雄夜叉堂・雌夜叉堂）、手水屋、西院毘沙門堂、西院御供所・廊下、西院輦庫、西院鐘楼、西院霊宝蔵、西院一切経蔵、西院平唐門、西院四脚門、石橋一、石橋二、旧金蓮院稲荷社、旧仏乗院表門、旧金剛珠院表門、旧宝菩提院表門▽菱妻神社本殿▽覚勝院本堂、表門▽玉龍院霊屋、庫裏、表門▽弘源寺本堂、山門▽西寿寺本堂、鐘楼、三光石神社▽松巖寺本堂、玄関、山門▽常照皇寺本堂（怡雲庵）、方丈、鐘楼、勅使門、勅額門、香積門、総門▽大通院霊屋、表門▽通玄院本堂、庫裏、表門▽法金剛院礼堂（旧本堂）、経蔵、鐘楼▽妙心寺浴鐘楼、大鐘楼、洪鐘楼、宝蔵、大方丈唐門▽鹿王院本堂、舍利殿、庫裏、山門、中門▽大歳神社本殿▽勝持寺阿弥陀堂、不動堂、仁王門▽松尾大社鈞殿、北廻廊、南廻廊、清門、拜殿、楼門、神庫、神輿庫▽海宝寺本堂、客殿、祠堂、山門▽嘉祥寺本堂▽光徳寺本堂▽御香宮神社絵馬堂、九社殿及び能舞台、拝所及び廊下、末社東照宮本殿・拜殿・透塀門、末社大神宮本殿・拜殿、土蔵（旧御輿蔵）、手水舎、旧手水舎、北門▽真宗院方丈、中門、山門▽天満宮社本殿、末社厳島社、末社老松社、白太夫社及び紅梅殿▽報恩院本堂、表門▽宝塔寺客殿、庫裏、開山廟、七面堂、鐘楼、仁王門、唐門、表門▽本教寺本堂、妙見堂、鐘楼、表門▽理性院本堂、客殿、聖天堂

【長岡京市】▽子守勝手神社本殿▽角宮神社本殿、春日神社本殿、末社八幡宮本殿▽乗願寺本堂▽走田神社本殿、本殿覆屋▽楊谷寺阿弥陀堂、経蔵、鐘楼、稲荷社、独鈷水堂、玄関、手洗屋形

【大山崎町】▽小倉神社本殿

【宇治市】▽縣神社本殿、客殿（旧拜殿）、末社稲荷社▽宇治上神社末社厳島社、末社香椎宮、末社武本稲荷社▽宇治神社拜殿、末社日吉社、末社住吉社▽許波多神社本殿、田中神社本殿▽神明神社内宮、外宮

【城陽市】▽賀茂神社本殿、拝所、拜殿▽西生寺本堂▽正行寺本堂、山門

【木津川市】▽岡田国神社摂社恵美須神社本殿▽海住山寺本堂、春日社、天満宮、稲荷社、鐘楼、中門、山門▽国栖神社本殿▽恭仁神社本殿▽現光寺本堂▽御霊神社本殿▽西明寺本堂▽相楽神社山門▽西念寺本堂、薬師堂▽正覚寺本堂、観音堂▽淨瑠璃寺大日如来灌頂堂▽八幡宮本殿

【笠置町】▽笠置寺正月堂、椿本護王宮▽栗栖神社本殿、摂社枚岡神社▽三神宮本殿、別殿

【南山城村】▽六所神社拜殿・本社春日神社・本社八幡神社・摂社熊野神社

【亀岡市】▽岩城神社本殿▽王子神社本殿▽宗福寺本堂▽昌壽院山門▽大圓寺本堂、山門▽月讀神社本殿▽八幡宮本殿、拜殿、乾疫神社▽日吉神社本殿、拜殿▽法草寺本堂▽村山神社本殿、八幡宮本殿、拜殿

【南丹市】▽京都府立園部高等学校翼櫓（旧園部城翼櫓）、校門（旧園部城櫓門）、茶室（旧園部城番所）（京都府）▽岡安神社本殿、末社三条神社▽志波加神社本殿、拜殿、境内社天満宮▽日吉神社本殿

【京丹後市】▽稲代吉原神社本殿▽縁城寺本堂、多宝塔、鐘楼、庫裏門、総門▽大屋神社本殿▽春日神社本殿▽九柱神社本殿▽九品寺本堂、山門▽熊野若宮三社本殿▽慶徳院本堂、鐘楼、山門▽心木神社本殿▽三社神社本殿▽志布比神社本殿▽周徳寺本堂、鐘楼、山門▽成願寺本堂▽常徳寺三十番神堂、山門（常徳寺（大宮町））▽常徳寺本堂、山門（常徳寺（丹後町））▽宗雲寺本堂、観音堂、鐘楼▽大雲寺本堂、山門▽武神社本殿▽八幡神社本殿▽深田部神社本殿▽蛭児神社摂社大川神社本殿、摂社日御碕神社本殿▽福昌寺本堂、山門▽妙久寺本堂、鐘楼、山門▽妙長寺本堂▽矢田神社本殿▽矢田八幡神社本殿、末社高良神社本殿▽龍淵寺本堂▽六神社旧本殿

〈美術工芸品〉

【京都市】▽浅後谷南遺跡出土八稜鏡・堅櫛、阿婆田窯跡群C2号窯出土須恵器輪状平瓶、今里車塚古墳出土木製埴輪、大田鼻28号横穴出土墨書土師器「厨」、崩谷1号墳出土須恵器台付把手付椀、久津川青塚古墳出土鉄製冑、恭仁宮大極殿跡出土創建時所用瓦、興戸2号墳出土品、正垣遺跡出土木製琴、谷垣3号墳第1主体部出土須恵器皮袋形提瓶、長岡宮跡出土緑釉唾壺、奈具谷遺跡出土木製高杯、伏見城跡出土金箔軒丸瓦、平安京跡出土青花大皿・華南三彩盤・華南三彩男子像・朝鮮王朝白磁椀、坊主山1号墳出土胡籙、松ヶ崎遺跡出土木製桶形容器、森垣外遺跡出土鏡形石製品、古殿遺跡出土案・木製椅子・梯子状木製品・木製桶形容器（京都府）▽幡枝古墳出土四獣鏡（個人）▽蕪村筆連句稿歌仙「うくひすや」（個人）

【向日市】▽乾垣内遺跡出土鱈付円筒埴輪、長岡京跡出土祭祀具・木製立体人形・墨書須恵器「長岡」・墨書人面土器・鉄製人形、長岡宮跡出土鉄製小札・緑釉陶器高杯、長野岡田古墳出土陶棺、芝ヶ本遺跡出土勾玉鏝型、野田遺跡出土壺鏡、長岡京跡左京北一条三坊二町出土墨書土器・木簡、鶏冠井遺跡出土石棒・土器棺、寺戸大塚古墳出土品（向日市）▽鶏冠井区有文書（鶏冠井区）▽上植野区有文書（上植野区）▽寺戸区有文書（寺戸区）▽鶏冠井檀林関係資料掛札類・諸用具類・絵画類・本尊曼荼羅類・版木類・古文書類（北真経寺）▽向日神社文書（向日神社）▽寺社類集（個人）▽清水庄左衛門家文書（個人）▽中山武左衛門家文書（個人）

- 【長岡京市】▽恵解山古墳出土鉄製品、井ノ内遺跡出土須恵器絵画線刻土器、宇津久志1号墳出土重層ガラス玉、北平尾1号墳出土陶棺、雲宮遺跡出土土偶、神足遺跡出土銅剣、谷山遺跡出土土笛、長岡京跡出土漆紗冠・漆器鉢・漆器合子、西山田遺跡出土祭祀具（長岡京市）▽木造十一面観音立像、乙訓寺文書（乙訓寺）▽絹本着色阿弥陀聖衆来迎図（2件）、絹本着色地藏菩薩像（2件）、絹本着色十六羅漢像その一からその十六まで16件、絹本着色羅漢像その一・その二、絹本着色楊柳観音像、絹本着色仏涅槃図、絹本着色十一尊図、木造釈迦如来立像（光明寺）▽木造千手観音坐像、木造金剛力士立像阿形・吽形、曳覆曼荼羅版木（寂照院）▽木造神将形立像阿形・吽形（勝龍寺）▽長岡天満宮文書、算額寛政二年十二月今堀直方奉納（長岡天満宮）▽後柏原天皇宸翰三首和歌懷紙、楊谷寺文書、楊谷寺棟札類（楊谷寺）▽石田市左衛門家文書（個人）▽石田瀬兵衛家文書（個人）▽佐藤久左衛門家文書（個人）▽能勢四郎右衛門家文書（個人）▽樋口家文書（個人）
- 【大山崎町】▽紙本着色仏涅槃図（大念寺）▽木造毘沙門天立像、木造不動明王立像（宝積寺）▽板絵著色老梅に尾長鳥図・松に鶴図（妙喜庵）▽井尻家文書（個人）
- 【宇治市】▽善法古墓出土品（宇治市）▽宇治上神社文書（宇治上神社）▽紙本着色十界図六曲屏風右隻・左隻、絹本着色釈迦三尊十六善神像、絹本着色釈迦三尊十六羅漢像、絹本着色十六羅漢像寶度羅跋羅憍闍尊者・迦諾迦伐蹉尊者・迦諾跋釐墮闍尊者・蘓賓陀尊者・諾距羅尊者・跋陀羅尊者・迦理迦尊者・伐闍羅尊者・戎博伽尊者・半諾迦尊者・羅怛羅尊者・那伽犀那尊者・因揭陀尊者・伐那波斯尊者・阿氏多尊者・注荼半諾迦尊者（興聖寺）▽絹本着色費隱通容像 張琦筆 崇禎壬午年六月の自賛がある、紙本着色隠元隆琦像 楊道真筆 慧門如沛の賛がある、黄檗開山塔院旧蔵書（隠元隆琦手沢本）、鉄眼版一切經（黄檗開山塔院旧蔵）、費隱通容墨跡 源流 与隠元隆琦、隠元隆琦他墨跡黄檗山萬福寺進山法語・黄檗山開堂法語・諸和尚西域木謝偈／唐木寄進状・雪中煮茶詩卷、隠元隆琦墨跡八十自祝偈・示諸法子孫偈・示元瑤尼偈・遺偈、印章 隠元隆琦所用、萬福寺松隠堂庫裏出土品（萬福寺）▽絹本着色乾闥婆像、絹本着色朝熊山曼荼羅図、絹本着色如意輪観音像、絹本着色大威徳明王像、絹本着色両界曼荼羅図金剛界・胎藏界、絹本着色宝楼閣曼荼羅図、絹本着色尊星王像、絹本着色十二天像帝釈天・火天・焰魔天・羅刹天・水天・風天・毘沙門天・伊舎那天・梵天・地天・日天・月天、絹本着色両界曼荼羅図胎藏界・金剛界（三室戸寺）▽上林三入家文書（個人）▽上林味ト家文書（個人）
- 【城陽市】▽市辺自治会文書（市辺自治会）▽中自治会文書（中自治会）▽堀家文書（個人）
- 【八幡市】▽ヒル塚古墳出土円筒棺・渦巻装飾付剣・方格矩鳥文鏡（八幡市）▽紙本着色徳川家康像、紙本着色相応院像、絹本着色仏涅槃図、絹本着色釈迦十六善神像、絹本着色地藏菩薩像、絹本着色十王十土地仏図、絹本着色伝観経变相図、絹本着色観音像、絹本着色釈迦如来像、絹本着色文殊菩薩像、絹本着色普賢菩薩像、絹本着色十八羅漢像右幅・左幅、木造阿弥陀如来立像、木造阿弥陀如来坐像、木造観音菩薩坐像、木造勢至菩薩坐像（正法寺）▽伊佐家文書、伊佐家和算関係資料（個人）
- 【京田辺市】▽畑山3号墳出土銅椀、郷土塚4号墳出土鍛冶具（京田辺市）▽絹本着色釈迦十六善神像、絹本着色仏涅槃図（2件）、絹本着色松源崇嶽像 応仁三年一休宗純の賛がある、絹本着色宗峰妙超像 一休宗純の賛がある、絹本着色宗峰妙超像 寛正二年一休宗純の賛がある、絹本着色徹翁義亨像 一休宗純の賛がある、絹本着色言外宗忠像 一休宗純の賛がある、絹本着色華叟宗曇像 自賛がある、絹本着色没倫紹等像（酬恩庵）
- 【木津川市】▽樋ノ口遺跡出土灰釉羊硯・三彩小壺、瓦谷1号墳出土品、西山古墓出土鉄板、砂原山古墳出土土師器、瓦谷遺跡2号墳輪窯出土甲冑形埴輪、瓦谷古墳第2主体部出土変形四首鏡、内田山B1号墳出土六獣形鏡（木津川市）▽鹿背山区有文書（鹿背山区）▽観音寺区有文書、三十八神社棟札類（観音寺区）▽絹本着色地藏十王図地藏菩薩像・秦広王像・初江王像・宗帝王像・五官王像・閻魔王像・変成王像・泰山王像・平等王像・都市王像・五道輪王像、板絵著色十一面観音来迎図、板絵著色補陀落山浄土図、絹本着色阿弥陀浄土図、紙本着色海住山寺縁起、絹本着色大威徳明王像、絹本着色十六羅漢像その一からその十六まで16件、絹本着色愛染明王像、絹本着色釈迦如来像、絹本着色文殊菩薩像、絹本着色普賢菩薩像、絹本着色蓮華化生図二曲屏風、大般若経、般若心経（千部心経・五卷本・紙背消息本）、紺紙金字般若心経、海住山寺文書（海住山寺）▽絹本着色弥勒菩薩像（現光寺）
- 【久御山町】▽市田斉当坊遺跡出土玉作関係資料・石剣、佐山尼垣外遺跡出土絵画土器、佐山遺跡出土黒漆腰刀（久御山町）
- 【笠置町】▽笠置寺境内出土品（笠置寺）
- 【亀岡市】▽丹波国分寺跡出土瑞花双鳥八棱鏡・三彩陶器火舎・創建時所用瓦、北金岐遺跡出土舟形木製品（亀岡市）▽木造天部形立像（西別院町）▽馬路町自治会文書（馬路町自治会）▽木造阿弥陀如来坐像、木造伝不動明王立像、木造伝毘沙門天立像（安樂寺）▽丹波国一宮上棟棟札・上葺棟札・出雲社上御前造営棟札（出雲大神宮）▽木造大山咋命坐像、木造市杵姫命坐像（請田神社）▽木造男神坐像、木造隨身坐像その一・その二（小幡神社）▽木造薬師如来坐像（願成寺）▽木造阿弥陀如来坐像（金輪寺（東別院町））▽木造金剛力士立像阿形・吽形（金輪寺（宮前町））▽木造馬頭観音立像（桂林寺）▽木造阿弥陀如来立像（極樂寺）▽木造男神坐像（御霊神社）▽木造阿弥陀如来坐像（金光寺）▽木造釈迦如来坐像（春現寺）▽木造阿弥陀如来立像、木造観音菩薩立像、木造勢至菩薩立像（昌壽院）▽木造地藏菩薩立像（宗福寺）▽木造男神坐像、木造女神坐像、日慈谷神社棟札類（日慈谷神社）▽某天王棟上棟札（廣峯神社）▽遠山家文書（個人）▽富松家文書（個人）
- 【南丹市】▽城谷口2号墳出土蛇行剣・鉄鐸（南丹市）▽大般若経（岩江戸区）▽木造菩薩形立像（西光寺）▽紙本金地著色吉野山図六曲屏風（最福寺）▽木造伝千種姫坐像、木造千手観音立像、木造地藏菩薩立像（普濟寺）▽小畠文書（摩気神社）
- 【京丹波町】▽蒲生野古墳出土車輪石形石製品・ガラス管玉（京丹波町）
- 【綾部市】▽奥大石2号墳出土蛇行剣、上林城跡出土陶製猿形水滴、私市円山経塚出土銅製経筒、高谷3号墳出土馬鐸、野崎4号墳出土家形埴輪（綾部市）▽紙本着色八幡宮縁起（八幡宮）
- 【福知山市】▽興遺跡出土分銅形土製品、ヌクモ2号墳出土龍虎鏡、山田古墓出土古瀬戸菊花文瓶子・丹波焼甕（福知山市）
- 【舞鶴市】▽アンジャ島遺跡出土石斧、浦入遺跡出土製塩土器支脚「笠百私印」刻印、大川遺跡出土須恵器特殊扁壺（舞鶴市）▽絹本着色

釈迦三尊十六善神像、絹本着色釈迦三尊十六羅漢像、絹本着色薬師三尊十二神将像、絹本着色尊勝曼荼羅図、木造薬師如来坐像（圓隆寺）▽絹本着色仏涅槃図（西徳寺）▽木造阿弥陀如来立像（瑞光寺）

【宮津市】▽今熊野城跡出土墨書土器、エノク経塚出土品、宮津城跡出土天目茶碗「一之」銘（宮津市）▽木造観音菩薩立像、木造勢至菩薩立像（大谷寺）▽木造文殊菩薩坐像（戒岩寺）▽絹本着色十六羅漢像賓度羅跋憍闍尊者・迦諾迦伐蹉尊者・迦諾迦跋里陁闍尊者・蘓頻陀尊者・諾距羅尊者・跋陀羅尊者・迦理迦尊者・伐闍羅弗多羅尊者・戌博伽尊者・半託迦尊者・羅怛羅尊者・那伽犀那尊者・因揭陀尊者・伐那波斯尊者・阿氏多尊者・注荼半託迦尊者（江西寺）▽籠神社境内出土礫石経（籠神社）▽木造薬師如来坐像（正印寺）▽絹本着色十一面観音像（智恩寺）▽絹本着色十一面観音像、絹本着色三十三応現身像右幅・左幅（天長寺）▽絹本着色八字文殊曼荼羅図（成相寺）▽木造薬師如来立像（如願寺）▽岩滝丸山古墳出土神人車馬画像鏡（妙立寺）

【京丹後市】▽扇谷遺跡出土陶埴、北谷1号墳出土碧玉製紡錘車形石製品、離湖古墳第1主体部出土長持形石棺底石（京丹後市）▽堤区有文書（堤区）▽紙本着色八幡大菩薩縁起（平区）▽吉沢区有文書（吉沢区）▽絹本着色如意輪観音像、絹本着色十王図宋帝大王像・五官大王像陸信忠筆、絹本着色俱生神像（縁城寺）▽絹本着色地藏菩薩像（慶徳院）▽絹本着色仏涅槃図（本願寺）

【伊根町】▽亀島区有文書（亀島区）▽日出区有文書（日出区）

【与謝野町】▽雲岩寺跡出土金銅製獅子形飾り金具、蛭子山1号墳出土舟形石棺・土製品、温江遺跡出土木製梯、蔵ヶ崎遺跡出土石鑿、谷垣遺跡出土特殊円筒埴輪、作山1号墳出土土製品（与謝野町）▽加悦区有文書（加悦区）▽俳額「奉納発句合」（下宮神社）▽俳額「奉納四季発句合」（寿福堂）▽蕪村筆連句稿歌仙「はしたてや」（個人）

〈有形民俗文化財〉

【京都市】▽東畑の白土採掘用具、三河内の葬送関連用具、丹後の背板（京都府）

【向日市】▽向日町の竹細工用具及び製品（向日市）▽上植野のカンテラ（上植野町自治連合会）

【宇治市】▽宇治の製茶関連用具（宇治市）▽宇治の製茶図（公益社団法人京都府茶業会議所）

【城陽市】▽枇杷庄オナムカ風呂及び関連資料、枇杷庄城州一心講用具及び関連資料（城陽市）▽富野の葬礼用具（正行寺）

【八幡市】▽上津屋の川舟、八幡の神札・護符等版木及び関連用具（八幡市）

【木津川市】▽木津の渡し船（木津川市）▽涌出宮の踊図絵馬（和伎座天乃夫岐壳神社）

【久御山町】▽旧巨椋池及び周辺流域の漁撈用具（久御山町）

【井手町】▽おかげ踊り絵図（多賀郷土史会）

【笠置町】▽飛鳥路の牛玉札用具（飛鳥路区）▽切山の花踊図絵馬（切山区）

【精華町】▽精華町の紡織及び養蚕関連用具（精華町）

【南山城村】▽田山の牛玉宝印（観音寺）

【亀岡市】▽旭町の鍛冶関連用具及び製品、産着、亀岡の船大工用具及び部材、篠町の鍛冶関連用具、紺屋町念仏講関連資料、安町の鍛冶関連用具（亀岡市）▽保津神変教会大瀧組行者講関連資料（保津神変教会大瀧組行者講）▽馬路の梵鐘等埋け型原型資料（個人）

【南丹市】▽大堰川上流域の漁撈用具、丹波日吉の山樵及び筏関連用具、丹波八木の引札（南丹市）▽生身天満宮おみくじ版木及び関連用具（生身天満宮）▽宮町の祭礼用具（丹波祭囃子保存会）▽生身天満宮祭礼絵巻（個人）

【綾部市】▽八幡宮お田植式関連用具（八幡宮）

【福知山市】▽丹波夜久野の漆掻き用具（福知山市・個人）

【舞鶴市】▽松尾寺奉納船絵馬（松尾寺）▽湊十二社奉納和船（湊十二神社）▽朝代神社祭礼絵巻（個人）

【宮津市】▽智恩寺奉納酒造絵馬（智恩寺）▽板絵著色山王社祭礼図附紙本墨画山王社祭礼下絵二巻（日吉神社）

【京丹後市】▽金刀比羅神社祭礼図（金刀比羅神社）▽蛭児神社奉納和船（蛭児神社）▽溝谷神社奉納和船（溝谷神社）

【与謝野町】▽板列八幡神社奉納船絵馬（板列八幡神社）

〈史跡・名勝〉

【向日市】▽向日神社境内

【長岡京市】▽楊谷寺境内

【城陽市】▽荒見神社境内▽水度神社境内

【京田辺市】▽酬恩庵（一休寺）境内

【木津川市】▽岩船寺境内▽神童寺境内

【亀岡市】▽亀山城惣構跡（坂部家旧宅）（亀岡市）▽穴太寺境内▽金輪寺境内▽鍬山神社境内▽亀山城惣構跡（聖隣寺境内）▽千手寺境内▽亀山城惣構跡（宗堅寺境内）▽亀山城惣構跡（宗福寺境内）▽龍潭寺境内▽亀山城惣構跡（嶺樹院境内）

【南丹市】▽生身天満宮境内▽摩気神社境内

【京丹波町】▽玉雲寺境内、玉雲寺方丈庭園▽琴滝（玉雲寺・須知山林共同経営組合）

【綾部市】▽安国寺境内▽光明寺境内（個人）

【宮津市】▽日吉神社境内

【京丹後市】▽峯山藩主京極家墓所（常立寺・個人）

京都府指定・登録等文化財市町村別件数一覧（平成 30 年 4 月 1 日現在）

	種別	有形文化財																無形文化財	民俗文化財				記念物						指定登録小計	文化財環境保全地区	選定保存技術	文化的景観	暫定登録文化財	合計				
		建造物	美術工芸品										有形	無形	史跡	名勝	天然記念物		天然記念物 及び名勝																			
			絵画	彫刻	工芸品	書跡典籍	古文書	考古資料	歴史資料	小計	天然記念物																											
市町村	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	決定	選定	選定							
京都市	48	8	31		13	1	20		6		10		8		7	1	95	2	8		2		1	2	3		1		2			160	12	1	2		442	617
向日市	2	1											1				1	0					1								4	1			1	32	38	
長岡京市	1	1	2		4						2		1				9	0								1			1		11	2	1			70	84	
大山崎町		1			1				1				1				3	0													3	1				6	10	
宇治市	11	3			3		1				2		3				9	0					1		1		4					26	3	2			76	107
城陽市		4			1											1	1	1				2									1	7	4			14	26	
八幡市	5	2			3		2		1		2		1				9	0						1	1		1		1			17	3	2			24	46
京田辺市	1	5	3		2	1					1	1	1				7	2							1						9	7	6			13	35	
木津川市	4	8	2	1	4	3	2	1			1		1		1		11	5					3	1	5	1			1			18	21	8			79	126
久御山町		1											1				0	1							2						0	4				5	9	
井手町	1	1				1					1		1				2	1										1			4	2	2		1	1	10	
宇治田原町	1	3			1												1	0					1	1							3	4	2			0	9	
笠置町		2	1						1		1						3	0						1							3	3	1			9	16	
和束町	1	1	2		2												4	0				2		1				1			6	4	1		1	0	12	
精華町		1					1										1	0					1								2	1	1			1	5	
南山城村		2	1									1					1	1					1								2	3	1		1	5	12	
亀岡市	7	6	2		3		2	2			2				3		12	2				1	1	3			3	1			23	13	7			70	113	
南丹市	7	8	1		2		1	2		1	1		1				6	3					2	10	2				1		18	21	7			26	72	
京丹波町	1	5	2		3	1		1			2		1				8	2					1	3				1			11	10	2			5	28	
綾部市	7	7	1			1	2		1			1	1				5	2	1					3			1	1			15	12	5		1	9	42	
福知山市	5	4	5		1	1	2	2	2		4		2				16	3	1		1		2	6	3			2			30	13	5		2	5	55	
舞鶴市	7	3	3		2		2		1		3	2	1				12	2				1		11			2				21	17	3			13	54	
宮津市	6	1	4		3		2	1	2		5	1	3		1		20	2				3	1	2			3		1		31	8	1		1	34	75	
京丹後市	4	5	3	7	2		4				1	1	5	1	1		16	9					3	11	6		1		1		1	32	25	3		2	63	125
伊根町		1	1								4						5	0					2	5							7	6				2	15	
与謝野町	3	2	1				1						1				3	0					1	3	4		2		2		15	5	3			12	35	
地域定めず																	0	0											5		0	5					5	
合計	122	86	65	8	50	9	42	9	15	1	42	8	33	1	13	2	260	38	10	0	3	12	20	70	22	0	19	1	15	6	1	472	213	68	2	10	1016	1781
	208		73		59		51		16		50		34		15		298		10		15		90		22		20		21		1	685						

重要文化財及び府指定文化財等に指定又は文化財の焼失等により府の指定・登録が解除、取消となった数は除く。

文化財保護 NO.36

平成 30 年 11 月発行

守り育てようみんなの文化財

発行 京都府教育委員会
京都市上京区下立売通新町西入ル数ノ内町
編集 京都府教育庁指導部文化財保護課
TEL (075)414-5901